



大妻多摩中学校

二〇二四（令和6）年度

入学試験問題（第一回）

【国語】

時間 50分

2月1日（木）

【注意事項】

- 1 問題は20ページまであります。
- 2 指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
- 3 答えはすべて、問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 句読点やカギカッコは一字と数えてください。
- 5 ページが抜けていたり、印刷が見えにくい場合には、手をあげて知らせてください。

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界の平均気温はこの100年間に約1℃上昇じやうしやうしています。

「たったの1℃？ これで温暖化なの？」と思うかもしれませんが、この1℃が実はとても大きいんです。

というのも46億年の地球の歴史の中で、温暖な時期と寒冷な時期を繰り返してきたわけですが、地球の平均気温が1℃上昇するというのは、これまで1000年単位で起きてきたことなんです。これが今、たった100年で起こってしまっています。つまり昔と比べて①倍のスピードで温暖化が進んでしまっていることが問題なんです。簡単にいうと地球が今、びっくりしちやつてる状況きやうきょうなんですよね。だから色々な場所ばしょで、その余波として、異常といわれる大雨や猛暑もうしよ、干ばつなどが世界各国で起こっています。つまり②異常気象が異常ではない普通ふつうにあることとして対応していかなければならないし、同時に温暖化を食い止めなくてはならない。

2021年8月、国連の「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」は7年ぶりに、気候変動（温暖化）に関する新たな見解を発表しました。それによると、私たち人間の活動が温暖化を引き起こしていることは「疑う余地がない」と初めて断定されました。実は温暖化していないんじゃないか？ ③化に向かっているのではないか？ という一部の説を完全否定。それだけの証拠しやうこがそろったといえます。

今までも温暖化対策を進めてきましたが、これからは対策をさらに強め、地球規模で足並みをそろえていく必要があります。現状、世界の温暖化対策はどうなっているのかというと、21世紀中の気温上昇を1・5℃以内におさえる目標を立てていますが、実はもうすでに1℃上がってしまっています。もし、このまま温暖化が進むと、今世紀末には日本の夏は、東京や大阪、福岡の大都市の最高気温が45℃近くまで上昇するのが当たり前になり、仙台や札幌さっぽろなど北日本も40℃を超えてくるでしょう。夜も蒸し暑く、30℃を下回らない「スーパースーパー熱帯夜」が続くかもしれません。おそらく昼間は外出すると熱中症ねうちゆうしやうになってしまうので、国から外出禁止令が連日発表されるでしょう。昼間は冷房ガンガンの屋内でのリモートワークが中心になるか、昼間は寝て夜行動する……。人々が夜行性

になつてしまふかもしれません。冷房を大量に使うとなると温暖化がさらに進んでしまふ心配があります。

でも ④ これはこのまま温暖化が進んだ場合の話。こうならないために、未来は私たちの行動にかかっています。

まず二つの温暖化対策をしつかり行うことが大切です。一つは温室効果ガスを排出しないように省エネをしつかりすること。二つ目は温暖化に「適応」していくことです。

これはどういうことかという、今、たとえば「よいいどん」で全世界のCO₂の排出をゼロにしても、温度は上がり続けてしまふんです。すでに大気中に出てしまつていゝるCO₂がたくさんあるからで、これらはすぐになくなるわけではありません。今やつていゝることの効果がでゝるのは20年ゝ30年後といゝわれていゝますので、私たちは温暖化が原因で起ゝる異常気象や激しい気象現象に備ゝえて適応してゝいくことも大切なのです。

具体的には自分のゝる地域をよく知ること。大雨に弱い地域なのか？ 津波などに弱いのか？ まず自分の目で見て歩いてみるなどして理解し感じとり、ハザードマップなどで確認しておくことが安心材料になります。温暖化対策はなかなか結果が見えなゝいで、いまいちピンとこないかもしれゝませんが、今しつかりやつておゝかないと、あとで温暖化が進んだときに慌てても、⑤ 海や森がCO₂などを今より吸収しにくくなつていゝる可能性が高く、手遅れになつてしまゝいます。さらに貧困の人々が増ゝえ、普通の生活がでゝきなくなる。

たとえば海は、気温が上がることにゝる熱膨張と南極やグリーンランドの氷が解けることで、今世紀末には海面が今より1m上昇する可能性があります。日本のようにお金のある国は防波堤を造ればいゝかもしゝれませんが、お金のない国もたくさんあります。

⑥ ツバルやマーシャル諸島など赤道近くの島々では、もともと海拔1mもないような低いところにたくさんの人ゝが住んでゝいます。私も現地を取材しまゝしたが、すでに海面上昇してゝることに島民は氣づいてゝるものゝ、お金がないのでほかの島に移動もでゝきない人々がたくさんいまゝした。カメラがまゝわつてゝるときは今の生活について冷静に話してくれまゝしたが、カメラがまゝわつてゝない

ところでは深刻な状況や思いを正直に話してくれ、私たちに助けを求めてきました。干満の差が大きくなる大潮の満潮時をとくに彼らは恐れていて、家の中にまで海水が入り込むなど、すでに生活を脅かされているのです。

⑦ 彼らは地球規模で見れば温室効果ガスをほとんど出していない。にもかかわらず温暖化の影響を一番大きく受けているのです。先進国の私たちがなんとかしてはいけませんね。

一人一人がしっかり省エネを心がけて行動することは大前提です。これからは私たちの生活の常識を変えていく時代です。

⑧ CO₂などの温室効果ガスを使わない生活が当たり前になるということです。すぐにはなかなか難しいかもしれませんが、私たち人間は資源を使い切る前に気づき、新しい世の中を作ってきました。30年以上前は「このままでは石油がなくなってしまう」と恐れていたのが、今は「使わないようにしよう」に変化してきています。皆さんのお父さん、お母さんが子供の頃はインターネットや携帯電話すらありませんでした。今では考えられませんか。電球一つとっても、安いからエネルギーをたくさん使う白熱電球を選んでいましたが、今はLED電球に変わってきています。このように常識は皆さんで変えることができます。もちろん国がしっかりと基盤を作ることが大切ですが、皆さんも地球にやさしい物を選ぶようにしましょう。

⑨ 様々な温暖化対策がありますが、究極の温暖化対策を一つあげるとしたら、緑（植物）を増やすことです。毎日、東京ドーム6個分もの森林が伐採により失われています。森はたくさんのCO₂を吸収してくれます。個人的に森を増やすのは難しいですが、たとえば緑のカーテンを作ったり、庭に植物を植えてみたり。1人がやっても効果は小さいですが、これをみんなで実行できたら皆さんの住む街も温度が下がるはず。だから1人から10人へ、10人から100人へ……。自分だけでなく、みんなに発信することも大切です。今はSNSで世界に発信できますので、皆さんもエコなことなどがうまくいったらどんどん発信していきましょう。

ちなみに、たくさんCO₂を吸収してくれる木を知っていますか？ 皆さんの身の回りにもあるんじゃないかなあ？ やっかいものあの木……実はスギの木です。スギって花粉を飛ばすし、あんまりいいイメージないですよ。でも、ちゃんと育ててあげれば、

実は地球にやさしい木なんですよ。スギに限らずCO₂をたくさん吸収してくれるのは、成長過程にある木々です。人間と一緒にですね。つまり、人の手が全く入らず日差しも届かない暗い森では意味がないんですね。ある程度人が手を加えて日差しが入るような森が理想です。林業や農業が盛んだったころは、里山という明るい森がたくさんあったのですが、今の日本には少なくなっています。国土の7割も森林がある日本は、安いからといって輸入の木材に頼らず、自国の資源を利用していくことが大切です。

温暖化対策としては、身近なところでもエコ袋を持ち歩いたり、電車やバスを使わずたまには歩いたり、自転車を利用したり、ちよつとしたエコ活動は皆さんの生活の中でたくさんできます。でもいつい温暖化対策が我慢のほうに行っちゃうから、長続きしないですよ。本来地球環境がよくなるわけだからプラスに捉えないといけない。もちろん、お金が余計にかかったり無理をしたりするからそうなるわけで、国がバックアップするシステムが必要です。まずは温暖化対策をあまり深刻に考えすぎず、自分がやってよかったことはみんなに教えたりSNSで発信したりして、広げることをやってみましょう。

ちなみに私は気象予報士になる前はファミレスの店員だったので、エコッキングを心がけています。エコッキングといってもそんなに大げさなことではなく、たとえば ⑩ という言葉があるように、エネルギーを使う輸入に頼らず、その町や県でとれたもので料理を作ってみるとか、ガスコンロを二つ使って麺と具材をゆでるところを一つの鍋にまとめる「同時調理」とか、沸騰したら火を止めて余熱10分くらいでゆで卵ができる「余熱調理」などといった方法です。

そういえば、水道の出しっぱなしをやめることは直接CO₂の削減にはなりませんが、飲める水にするまでにはたくさんのエネルギーを使っていますので水は大切に使いましょう。日本は上水道が整備されているので当たり前きれいな水が出ますが、そんな国がたくさんあるわけではありません。

⑪ 無駄をなくすという意識で温暖化対策をしていけば、地球や環境にもやさしい生活ができますね。それから国を変えていく力のある人たちに頑張ってもらい必要があります。まだ18歳未満の皆さんには選挙権がありませんが、お父さん、お母さんには今後、気候変動、環境問題に強い政治家を選んで投票してもらい、また自分が大人になったら環境問題に強い政治家になり、日本を、そして

世界を変えていくなんてどうでしょう？

皆さんは、一つしかないものって大切にしますよね。地球も一つしかありません。大切な地球をみんなで守って、次世代にも、46億年輝く美しい地球を引き継いでいきましょう。

（あまたつたけし
天達武史「未来はまだ決まっていない！」『10代からの地球の守り方SDGsの教科書』（誠文堂新光社）より）

問1

①に入れるのに最も適切な数を、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア $\frac{1}{10}$ イ 10 ウ 100 エ 1000

問2

——線部②「異常気象が異常ではない普通にあることとして対応していかなければならないし、同時に温暖化を食い止めなくてはならない」とありますが、なぜ「温暖化を食い止め」るだけでなく、異常気象が「普通にあることとして対応」しなくてはならないのでしょうか。その理由として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 私たち人間の活動が温暖化を引き起こしているという説が否定されたから。

イ 温暖化が必ずしも異常気象や激しい気象現象を引き起こすとは限らないから。

ウ 「よいいどん」で全世界のCO₂の排出をゼロに近づけることはできないから。

エ すでに大気中に出てしまっているCO₂はすぐになくなるわけではないから。

問3

③に入れるのに最も適切な語句を、ここより前の本文中から漢字二字で抜き出して答えなさい。

問4 — 線部④「これはこのまま温暖化が進んだ場合の話」とありますが、その具体例として適切でないものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 大都市では最高気温が45℃近くまで上昇する夏が当たり前になってしまいかもしいないこと。

イ 日本の夜は、蒸し暑く、30℃を下回らない「スーパ－熱帯夜」が続くかもしれないこと。

ウ 昼間は外出すると熱中症になってしまうので、国から外出禁止令が連日発表されるかもしれないこと。

エ 昼間は冷房ガンガンの屋内で寝て、夜にリモートワークをする人々が増えてしまいかもしいないこと。

問5 — 線部⑤「海や森がCO₂などを今より吸収しにくくなっている可能性が高く」とありますが、「森」でこのようなことが起こってしまう原因の一つとして筆者はどのような現状にふれていますか。次の文の□に入る言葉を、本文中から二十二字で抜き出して答えなさい。

毎日、□ころいふ。

問6 □⑥・□⑦・□⑧に入れるのに最も適切な言葉を、次のア～オの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号を二度以上使用しないこと。

ア つまり イ しかし ウ だから エ たとえば オ さらに

問7 ―線部⑨「究極の温暖化対策を一つあげるとしたら、緑（植物）を増やすこと」とありますが、本文中で紹介されている取

り組みとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 緑のカーテンを作り、それを森に植えに行くこと。

イ スギの木のイメージアップにつながることをSNSで世界に発信すること。

ウ 成長過程にある木々に日差しが届くような里山を守ること。

エ 日本の国土の森林が7割を下回るまでは、輸入の木材に頼らないでおくこと。

問8

⑩には「〔〕産〔〕消」という四字熟語が入ります。「〔〕」に共通して入る漢字一字を書きなさい。

問9

―線部⑪「無駄をなくす」という意識」とありますが、あなたがこのような意識をもって地球や環境のために取り組んでいることを具体的に百字以内で記述しなさい。なお、解答は温暖化対策に限定しなくてもよい。

問10

この文章は、SDGsの17の目標のうちの一つについて書かれたものですが、それは次のア～エのうちのどれにあたりますか。最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア



イ



ウ



エ



二

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

【文章A】

物語の中で不幸になった登場人物だけがたどり着く場所「物語管理局」で目覚めた「私」（『赤い靴』の登場人物であるカーレン）は、この場所にいる他の登場人物たちを幸せにするための仕事である「物語管理官」の見習いになることになった。次の場面は、先輩として「私」を指導してくれる「王子」に、初任務の相談をしに行く場面である。

物語管理局に辿り着いた者には、それぞれ自室が与えられる。

もらえる部屋は人間なのか動物なのかによって異なるらしく、私が与えられたのは、西の湖が見える見晴らしの良い小部屋だった。ロココ式の装飾が施された赤木の机、ハートをモチーフにした猫脚の椅子、スタイルカーテンを施した天蓋付きベッド、備え付けの家具は、どれも可愛いのに高級感がある。まるでお姫様にでもなった気分だ。

作中で幸せになれなかった者を救うには、物語の細部や結末を正確に把握しておく必要がある。

一通り室内の家具を愛でてから、椅子に腰掛け、雪の女王に渡された書籍を開いた。

見習いとして私が挑む最初の物語は、『マッチ売りの少女』である。

大晦日の夜に、年端もいかない少女がマッチを売っている。

しかし、購入者は現れない。馬車にひかれそうになり、靴を失い、少女は裸足で震えているが、お金をめぐんでくれる者も、心配して声をかけてくれる者もない。

マッチは一本も売れていない。このまま帰宅すれば、父親にぶたれてしまうだろう。

凍^こえる少女は、暖^{だん}を取ろうとマッチに火をつける。すると火の中に、ご馳走^{ちそう}やクリスマスの風景、この世でたった一人、優しくったおばあさんの姿が浮^うかび上がった。

火が消えてしまえば、おばあさんも消えてしまう。大急ぎで残りのマッチをすべてすると、周囲は真昼よりも明るくなった。それから、少女はおばあさんに抱^だき締^しめられ、光に包まれながら天高く昇^{のぼ}っていく。

翌日の寒い朝、路地には燃え尽きたマッチを握^{にぎ}り締^しめたまま死んでいる少女がいた。

とても短い物語だ。あまりにも悲痛な物語だ。

それなのに。こんなにも哀^{かな}しい物語なのに。一度読んだだけで、私の心は『マッチ売りの少女』に囚^{とら}われてしまった。虜^{とりこ}になったしまった。

(X) 哀^{かな}しいがゆえに美しい。記憶^{きおく}ではなく心に染^しみ込^こむ物語だった。

もう二度と、私はこの素晴らしい物語を忘れないだろう。

今回の任務は、この少女を救うことである。

喜びに満たされて死んだ少女の亡骸^{なきがら}は、微笑^{ほほえ}んでいた。だけど、こんな結末が、寒さに凍えて死んだ少女の人生が、幸せであったはずがない。

私は絶対に、彼女^{かのじょ}を、マッチ売りの少女を、救いたい。

王子とは正午に一階の食堂で会うことになっていた。

① 早く、この物語を読んで欲しい。

気付かぬうちに溢れていた涙を拭い、足早に待ち合わせの場所へと向かう。

食堂の扉を開けると、ティーカップを手にした王子が待っていた。

「やあ、早かったね」

「心に残る物語でした。すぐに任務の相談がしたいです」

林檎の甘い香りを漂わせる王子に、本を差し出す。

「ああ。言ってなかったけど、僕はもう読んでるんだ」

王子はティーカップをソーサーに置くと、真面目な顔で私に向き直った。

「話し合いの前に、確認しても良いかな。君が救いたいと思ってるのは誰？」

どうしてそんなことを質問するんだろう。

「もちろん、マッチ売りの少女です。間違っていますか？」

「いや、僕もそのつもりだよ。ただ、作品によつては、複数の人間が救出対象になることもあるんだ。だから、任務に向かう前に、

慎重に物語を（注1）精査する必要がある」

「分かりました。私からも一つ、質問させて下さい。（注2）物語の鍵は、今日、氷の館に現れたんですよね？ 既に『マッチ売りの

少女』を読んでいたということは、王子は次の任務がこの物語になると知っていたんですか？」

「いや、任務とは関係なく読んでいたんだ。彼女はこの城の住人で、友人だからね。作戦を立てる前に、会っておこうか。彼女は洋

裁師として働いている。僕らが着ている制服も彼女が作ったものだよ。この時間なら三階の裁縫室にいるはずだ」

「そうだったんですね。もっと幼い子を想像していたので、意外です」

「彼女は確か九歳だったかな。この城で暮らしているマッチ売りの少女は、まだ救われていない。だから、今の彼女は物語中の姿だ。

裸足だし、とても痩せている」

「この城には食堂があるし、食べ物が入りていないようにも見えません。それなのに、どうして彼女は痩せているんですか？」

「僕たちは物語を終えた時の姿で、ここに召喚^{しょうかん}される。死んでしまった者は、その直前の姿だ。物語を生きたものの本能とでも言えは良いのかな。物語管理官によって結末を変えられるまで、身体が本来の姿を維持^{いじ}しようとするんだ」

「そんなの……。一日中、裸足で、好きな物も食べられないなんて、あんまりです」

「だからこそ、僕ら物語管理官の仕事があるんだ」

裁縫室に出向くと、小柄^{こがら}な少女がミシンに向かい、②に手を動かしていた。

自分の仕事に夢中なのだろう。少女は私たちに気付いていない。

彼女の隣^{となり}には、色とりどりの布が高く積まれていた。

背後^{かへ}の壁に完成した服がかけられており、陽光が差し込む左側の窓辺には、小さな鉢^{はち}が置かれていた。

咲^さいている一輪の花はヒナギクだろうか。少女の仕事を見つめながら、鉢^{はち}の縁に止まったひばりが楽しそうにさえずっていた。

「二人は今日も仲良しだね」

王子がヒナギクの花弁を優しく撫^なでると、ひばりが軽やかに飛び上がり、王子の肩^{かた}に飛び乗った。

それから、ひばりが誇^{ほこ}らしげに歌い出すと、裁縫中の少女が私たちに気付いた。

「やあ、仕事中にすまない。君の物語の鍵^{かぎ}が現れたよ」

王子がそれを告げると、少女は痩せ細った手で顔を押^おさえて泣き出した。

「やっと私の番が来たんですね」

瞳^{ひとみ}に涙を滲^{にじ}ませたままうつむき、③少女は自らの足を触^{さわ}る。

「物語の中で命を与えられていなければ、私は存在しません。この世界に生んでもらえただけで、本当に幸せです。でも、自分の人生を知ってから、ずっと、胸の奥^{おく}が冷たいんです。忘れられない寂^{さび}しさが、凍えるような孤独^{こどく}が、心の奥の方に住んでいて、食事も喉^{のど}を通らなくて」

「長い間、つらかったね。でも、もうすぐだ」

「王子。どうか、お願いします。私を救って下さい。」^④ 私も皆と笑顔でご飯を食べたいんです。可愛い靴だつて履いてみたい」
涙を流しながら頼む少女に、王子は胸を張る。

「任せてくれ。僕は誰かが幸せになった世界が見たい。カーレンも同じ気持ちでいる。絶対に君を救うよ」

「はい。私も全力を尽くします！」

決意を口にする、マツチ売りの少女は、痩せた手で私の手を握り締めてきた。その温もりを胸に刻み、
で、不意に思った。
⑤を返したところ

貧しさに苛まれ、真冬の夜に命を落としたマツチ売りの少女は、今も満足に食事が出来ないという。でも、私はどうだ？ 『赤い靴』の女の子である私には、今のところ自覚出来る不幸の片鱗がない。

私は物語の中で、一体どんな哀しい結末を迎えたんだろう。

物語管理官は【冒険の間】から旅立つ。

銅の扉を開けて薄暗いその部屋に入ると、中央に二つの姿見鏡が立っていた。その鏡面が七色に輝いている。

「これは別の管理官が飛び込んでいた時空の扉だ。表面の発色は使用中の証さ。後から別の管理官が入ることは出来ない。さあ、僕らも準備をしよう」

王子が物語の鍵を振ると、目の前に三つ目の姿見鏡が出現した。

「覗いてご覧。普通の鏡とは違うことが分かるはずだよ」

「本当だ。何も映っていませんね」

鏡面に霧がかかっており、前面に立つても何も見えなかった。

「物語の世界に飛べるのは一度きりだ。誰かが通過すると表面が七色に輝き、入れなくなる。もちろん、戻って来ることは出来るけ

どね」

「二人しか出入り出来ないんですね。じゃあ、任務も私一人で？」

「いや、手を繋いで入れれば、複数の人間が同時に鏡を通り抜けられる。見習いの君を一人で行かせるわけにはいかないよ」

空中回廊で風に煽られた時に、一度、王子と手を繋いでいる。

華奢なのに王子の手は力強かった。思い出しただけで自然と頬が熱くなる。

「扉を一度しか通過出来ないということは、失敗したらどうなるんですか？」

「当然、該当する人物は不幸なまままだ。城内での状況は何も変わらない」

「永遠に不幸なままということですか？」

「管理官が任務に失敗した場合、時間をおいて、再度、物語の鍵が現れるんだ。ただ、救出が先送りになるから、随分と待たなくてはならない」

そうか。失敗する可能性もあるから、彼女はあるなにも切実な表情を見せたのだ。

「責任重大ですね」

「ああ。だから事前準備が重要になる。どうやって救うのか、どうすれば本当の意味で救えるのか、しっかりと整理してから、物語に挑む必要がある」

少し前に見たばかりの少女の涙が忘れられない。

悲しい涙は、今日で終わりにしてあげたい。

「とは言っても、今回は、そこまで深刻に考える必要はない。大変なのは邪魔をする者がいる物語だ。戦う相手がいる場合と言い換えても良い。例えば勇者や戦士が登場する物語で、悪役を救う場合は、難易度の高い任務になる。何しろ敵は英雄だし、そもそも救う相手が協力的でない場合も多い」

「なるほど。でも、今回の場合、悪役はいません」

「その通り。少女の父親は彼女につらく当たっているけれど、それは娘が憎いからじゃない。少女が靴を失ったのも、単なる事故で、そこに悪意があつたわけじゃない。カーレン、これは君の初めての仕事だ。僕はあくまでも助手に徹しようと思っている。⑥ どうすれば彼女を救える？ 彼女の救いとは、幸せとは、何だ？」

簡単なようで、しかし、とても難しい問いだった。

裁縫室で会った彼女は、物語の中で命を与えられたことを、心から感謝していた。そして、いや、だからこそ、消せない寂しさと孤独に悩んでいた。

少女が愛した物語を、大きく変えることは許されない。きっと、そんなことは彼女も望んでいない。物語を尊重しながら、彼女の願いを叶える必要がある。

⑦ 「答えが見つかったら、一緒に行こう。君がこの物語を変えるんだ」

(綾崎隼 『それを世界と云うんだね 空を落ちて、君と出会う』(ポプラ社)より)

(注1) 精査する——細かな点までくわしく調べること。

(注2) 物語の鍵——この鍵を使用することで、不幸になった登場人物の作品内(物語の世界)に飛び込むことができる。

問1 —線部①「早く、この物語を読んで欲しい」とありますが、ここでの「私」の気持ちとして最も適切なものを、次のア～エ

の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 物語が悲しい結末を迎えることに憤り、王子にも同じ怒りを抱いてほしいという気持ち。
- イ 物語の悲しい結末をつらく思い、王子とつらさを分かち合い楽になりたいという気持ち。
- ウ 物語の悲しい結末をあわれに思い、早くマッチ売りの少女をなくさめてあげたい気持ち。
- エ 物語の素晴らしさに強く心を打たれ、この感動を王子と一緒に共有したいという気持ち。

問2

②に入る四字熟語として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 臨機応変
- イ 右往左往
- ウ 縦横無尽 じゅうおうむじん
- エ 一心不乱

問3

—線部③「少女は自らの足を触る」とありますが、この動作の説明として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分の素足が感じてきた痛みや冷たさに思いを馳せている。
- イ 『赤い靴』の登場人物である「私」を羨ましく思っている。
- ウ 自分が素足であることを見られて、恥ずかしく思っている。
- エ 自分が今まで素足で頑張ってきたことを誇りに感じている。

問4

—線部④「私も皆と笑顔でご飯を食いたいんです。可愛い靴だって履いてみたい」とありますが、マッチ売りの少女がそうできない原因を、王子はどのようなものと考えているか。ここより前の本文中から十一字で抜き出して答えなさい。

問5

マッチ売りの少女に関する記述として、最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア マッチ売りの少女は、自分を物語の中で不幸な目におとし入れた作者を恨んでいる。

イ マッチ売りの少女は、こんなに苦しい思いをするくらいならば生まれなければよかったと思っている。

ウ マッチ売りの少女は、たとえ不幸な結末であっても生まれてきたことを幸せに思っている。

エ マッチ売りの少女は、今では王子やほかのみんなが側にいてくれるため、寂しさを忘れることができている。

問6

⑤に入る言葉として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 我

イ きびす

ウ 裏

エ 手のひら

問7

本文中に登場する「物語管理官」という仕事について、次の(1)・(2)の問いに答えなさい。

(1) 「物語管理官」には次のようなルールがあります。

①話の大前提を変えてはいけない(マッチ売りの少女にマッチを売らせない、など)。

②物語に介入するのは、極力、中盤から終盤にかけて。

③なるべく物語を忠実になぞりながら、ここぞという場面で介入する。

このようなルールが存在するのはなぜだと考えられるか。本文の内容も踏まえてより適切なものを、次のア～エの中から二つ選び、記号で答えなさい。

ア 登場人物達が命を与えられた故郷としての物語を尊重することを考えると、話を大きく変えてしまうことは許されないから。

イ 話を大きく変えてしまうとその代償として物語が必ず不幸な結末に導かれてしまい、登場人物を幸せにするという目的を果たせなくなるから。

ウ 序盤に物語を変えてしまうと物語の前提が変わって話が思いも寄らない展開に進む危険性があり、話の内容を結末まで知っているという物語管理官の強みを生かせなくなるから。

エ 物語を忠実になぞらないと登場人物達から嫌われてしまい、救出の邪魔をしてきて、任務に協力してくれなくなるから。

(2) —線部⑥「どうすれば彼女を救える? 彼女の救いとは、幸せとは、何だ?」、—線部⑦「答えが見つかったら、一緒にこう。君がこの物語を変えるんだ」とありますが、もしあなたが「物語管理官」の一員であるとしたら、『マッチ売りの少女』の物語をどのように変えますか。変更後の内容と、それがどうしてマッチ売りの少女にとつての救い・幸せにつながるのかという理由説明を、一〇〇字以内で述べなさい。ただし、「大晦日の夜に、年端もいかない少女がマッチを売っている。」という物語の大前提は変えないこと。

問8 次の文章Bは、坂口安吾（昭和時代に活躍した小説家）の随筆の冒頭部分である。次の文章Bを読み、あとの(1)～(3)の間に答えなさい。

【文章B】

シャルル・ペロオの童話に「赤頭巾」という名高い話があります。既に御存じとは思いますが、荒筋を申し上げますと、赤い頭巾をかぶっているのが赤頭巾と呼ばれていた可愛い少女が、いつものように森のお婆さんを訪ねて行くと、狼がお婆さんに化けていて、赤頭巾をムシャムシャ食べてしまった、という話であります。まったく、ただ、それだけの話であります。

(中略)

愛くるしくて、心が優しく、すべて美德ばかりで悪さというものが何もない可憐な少女が、森のお婆さんの病氣を見舞に行つて、お婆さんに化けている狼にムシャムシャ食べられてしまう。

私達はいきなりそこで突き放されて、^(Y)何か約束が違つたような感じで戸惑いしながら、然し、思わず目を打たれて、プツンとちよん切られた空しい余白に、非常に静かな、しかも透明な、ひとつの切ない「ふるさと」を見ないでしようか。

その余白の中にくりひろげられ、私の目に沁みる風景は、可憐な少女がただ狼にムシャムシャ食べられているという残酷ないやらしいような風景ですが、然し、それが私の心を打つ打ち方は、若干やりきれなくて切ないものではあるにしても、決して、不潔とか、不透明というものではありません。何か、氷を抱きしめたような、切ない悲しさ、美しさ、であります。

(坂口安吾「文学のふるさと」『墮落論』〔新潮文庫〕より)

(1) 【文章B】の――線部(Y)「何か約束が違ったような感じ」とありますが、「約束」が意味するものとして最も近いものはどれか。次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 狼は人間を食べることなどしない。

イ 狼はお婆さんに化けることなどしない。

ウ 可憐で心優しい少女は理不尽な不幸な目には遭わ^あない。

エ 少女はみな美徳ばかりで悪さというものがない。

(2) 【文章A】の――線部(X)「哀しいがゆえに美しい」とありますが、これと同じような感覚を表している言葉を【文章B】から二十一字で探し、抜き出して答えなさい。

(3) もし仮に【文章A】に登場する別の「物語管理官」がこの【文章B】を知っていたとして、「物語の結末を改変してまでマツチ売りの少女を幸せにするのはやめておくべきだ」と言うことがあるとすれば、それはどのような理由からだと考えられるか。【文章B】を踏まえて最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア マツチ売りの少女よりも狼に食べられた『赤頭巾』の少女の方がかわいそうであり、まず『赤頭巾』の少女を幸せにするべきだから。

イ マツチ売りの少女は心優しさや可憐さといった幸せになるに相^{ふさわ}しい美徳を持つているとはいえないから。

ウ マツチ売りの少女を幸せにしてしまうと、元の物語にあった「哀しいがゆえの美しさ」が失われる恐れがあるから。

エ マツチ売りの少女は最後に笑顔で息絶えたため、『赤頭巾』と比べると十分幸せな結末であるということができるから。

三

次の各問いに答えなさい。

問1

次の①～⑤の文の――線部のカタカナを適切な漢字に改めなさい。

- ① ホームランダービーの出場をジタイする。
- ② ジャイアントパンダのシャンシャンが中国にヘンカンされた。
- ③ 同音イギ語を使い分ける。
- ④ 列車がハシを通過する。
- ⑤ 法律のカイセイを検討する。

問2

次の①～⑤の□にあてはまる数字を漢字一字で答え、四字熟語を完成させなさい。

- ① □ ごいちえ期一会
- ② 七転□倒
- ③ □ 苦八苦
- ④ 唯ゆい一いつ無□
- ⑤ □ 里霧む中

以下余白

